

なかしゅんべつ

2009

7

No.378



中春別小学校大運動会開催

連日の雨天により順延とり2日遅れの開催となりましたが、会場では、元気いっぱいに駆ける児童の姿が印象的でした。



第35回 中春別農業協同組合 **通常総会**

先人達の汗と努力の結晶

「中春別酪農」の資源「土・草・牛」の生産基盤に、 新たな付加価値をつけ、次の世代に継承

6月5日、第35回中春別農業協同組合通常総会が中春別団地センターにおいて開催されました。

総会に先立ち優良組合員、良質乳生産組合員、経営移譲感謝状授与者、新規就農激励状授与者に対してそれぞれ表彰が行われました。

開会にあたり竹田組合長より「本日ここに、第35回通常総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、公私共にご多忙の中、ご臨席を賜りました行政、並びに系統連合会を始め、各関係機関と多数の組合員のご出席のもとに、本総会が開催出来ますこと、厚くお礼を申し上げます。さて、国内の近況であります。米国の金融不安を契機とした世界的不況のありを受け、各企業の業績が悪化し、雇用の調整や、個

人消費の節約志向が強まり、内需・外需ともに停滞が続いております。政府も経済対策を急務として、予算編成をするものの、依然として景気回復の兆しが見えない状況にあります。

当然、北海道経済にあっても、引き続き景気の低迷から、道の財政も非常に厳しく、公共投資などが減少傾向にあります。また、先般、道州制に向けた地方分権改革への対応や、より広域的な地方政策の展開として支庁制度改革が打ち出されたところですが、いずれにせよ、将来展望に不安の残る状態にあります。

農業を取り巻く情勢は、WTO農業交渉において、

米国とインド・中国の対立から交渉が延期され、今後の見通しが不透明となっております。豪州とのEPA・FTA交渉も、乳製品など重要品目を対象から除外することを求めた日本の主張が認められず、対立の様相を呈し、予断が許せません。

この様な状況の中で、酪農・畜産にあつては、配合飼料価格の高騰などにより、農家経営が大きな打撃を受け、搾乳を中止する酪農家が、特に都府県で顕著となり、北海道にその需給調整が期待される中、指定団体の強力な運動により、乳価の期中改定が実現し、この3月に飲用向けでキロ10円、北海道はプール乳価で5円30

銭値上げされたことは、皆さんご承知のとおりであります。

北海道の生乳生産量は、前年対比102・1%の伸びとなりましたが、国内における飲用乳の消費量は、依然として減少を続け、小売価格の値上げの影響もありませんが、当初好調であったチーズ等も、国際価格の影響から需要が落ちて来ており、今後の動向が心配されます。

消費拡大に向けた、より効果的な取り組みを、業界挙げて行なう必要があると思っております。

昨今、食品業界の相次ぐ不祥事から、食品に関わる諸問題が国民的規模で報じられ、消費者は「食の安全・安心」に加え、農業・農政に強い関心を寄せております。

そうした中、我国の食料自給力・自給率の向上を目指した「新たな食料・農業・農村基本計画」が策定されますが、「国産食料」への期待が高まることは、私共生産者にとっては、非常に喜ばしいことであります。

ただ、乳質改善を始め、ポ

ジテイブリスト制度やトレーサビリティなどの取り組みは、組合員の皆様にとつて、日常お忙しい中で大変とは思いますが、これら一連の取り組みが生産・流通段階の「安全・安心」を、消費者に理解して頂く近道であり、確実に取り組むことが必要と考えます。



現在、我がJAでも、当地区で生産された生乳を使用した乳製品の製造・販売の具体化を、関係機関と共に取り組んでいるところでございます。

酪農経営の環境としては、新たに第7期生乳安定生産対策が、本年度から3年間実施されますが、目標数量の伸び率は、年率103%程度と増産型の計画生産と

なりました。

また、平成21年度の酪農畜産対策も、補給金単価がキロ11円85銭、限度数量も195万トンと据置きとなり、生乳生産管理向上特別対策事業としてキロ15銭の交付など、関連対策の予算付けもされましたが、これまで事あるごとに生産者が

所得の減少を強いられてきたことを踏まえ、現行の乳価を、いかに堅持するかが課題のひとつであります。

肉用牛対策では、経営安定対策の拡充が図られましたが、肉牛生産農家も配合飼料価格の高騰や、販売価格の低迷から、厳しい経営環境が続いております。

輸入牛肉との競合もありますが、牛乳と併せて、地場産の付加価値づくりを模索し、何とかこの難局を乗り切つて参りたいと思っております。この様な背景の中で、安定した酪農・畜産を営んでいくためには、まずは、自らの原点、理念、強みを見失う

ことなく、地に足を着けて着実に実践していかねばならないと同時に、先人達の汗と努力の結晶である「中春別酪農」の資源「土・草・牛」の生産基盤に、新たな付加価値を付け、次の世代に継承して行く事が肝要であると考えております。

特に、草地型酪農として、良質な自給飼料を主体とした低コスト経営の確立は、地域の強みとして、必ずや、明日の酪農・畜産経営の糧となると信じます。

一方、JAを取り巻く情勢も、急激な予期せぬ外部環境の変化が、農家経済と共に、JA経営にも影響を与えますが、農政改革への対応や組合員戸数の減少・高齢化、多様化する経営体など、構造的な変化を先取りした対策が重要となっております。

また、「規制改革会議」において、認定農業者制度の見直しや農地制度の改革、農業分野における民間企業の参入などが検討される中、「農協経営の透明化・健全化」が謳われ、独占禁止法や員外利用規制への対応、的確

な情報開示など、幅広い提案がされているところであります。

そして、企業会計の導入など、より経営管理の厳格化が求められており、法改正・外的規制が加速する中、これまでの「協同組合の経営」に変革がもたらされております。経営収支・財務基盤の健全化は当然であります。部門別採算性の強化や内部統制の在り方、不祥事未然防止対策に向けたコンプライアンスへの取り組みも、一層の強化が必要とされております。

この様に、JAにとって厳しい内外の環境へ適応するため、全国・全道で広域合併は着実に進んでおり、当管内においても、先般、大型JAが誕生したところであります。

当JAについては、合併から離脱した経過にありますが、将来展望を持って、足腰の強い経営基盤の早期確立を目指すと共に、組合員の営農と生活への支援体制をつくり上げ、皆様のご期待に応えるべく事業展開を推進して参ります。

本年度は、平成19年度を初年度とし、平成21年度を目標とした、「第7次中期経営計画」の最終年となりますが、重点事項であります「農家経営の再構築」を第一に、「組合財務基盤の強化」に対する取り組みと検証を行いながら、新たな「地域農業振興計画」と「第8次中期経営3カ年計画」の策定をいたします。

なお、平成20年度のJAの事業成果につきましては、計画を上回る実績を挙げる事が出来ました。

後ほど、議案の中でご説明をいたしますが、磐石で強固な財務基盤構築のため、剰余金の大部分を自己資本の造成、内部留保に向けることを、組合員の皆様にご理解をお願いするところでございます。

厳しい経営環境のもとではありますが、組合員あつてのJAであり、健全なJAであつてこそ、組合員への支援も出来得ると思つておりますので、一層の農協結集、農協利用について、改めてお願いを申し上げます。

生産乳量も、組合員・組合

員ご家族皆様の日頃の弛まない努力によりまして、平成20年度につきましては、昨年度記録した過去最高を、さらに上回る11万5000トンを超える実績となり、補助金を含めた販売高は、110億円以上の成果を上げることが出来ました。心より敬意を表する次第であります。

そして、各農事組合長を中心に、組合員の多大なるご理解とご協力によりまして、本日、こうして議案の提出が出来ますことを、感謝申し上げますところでございます。

組合員の生産基盤の充実に力を注ぎ、外的要因に左右される今日の酪農ですが、怯むことなく立ち向かい、一歩一歩着実に健全な農家経営、並びに農協運営を築き、「活気と潤いに満ちたゆとりある中春別」の振興に、全力を注ぐ所存でございます。どうか、組合員皆様のご理解とご協力を、宜しくお願い申し上げます。

結びになりますが、行政を始め、系統連合会、並びに各関係機関に対しまして、

今後とも、より一層のご指導とご支援を、心からお願いを申し上げます。本総会開会にあつたつてのご挨拶とさせていただきます」と挨拶があり、引き続き来賓を代表して北海道根室支庁産業振興部長・二條雄治氏、別海町副町長・磯田俊夫氏、JA北海道中央会根釧支所長・清水周氏より祝辞を頂きました。議長には豊原地区・齋藤洋氏、美原地区・山崎浩二氏が指名され議事へと進行し議案第1号から議案第7号まで提案され、全議案可決承認されました。



閉会にあたり小湊副組合長より「第35回通常総会の閉会にあたりまして一言申し上げます。本日は、組合員の皆様方にお



お疲れのところご出席をいただきまして、提出を致しました全議案に対しまして、特段なるご理解と、ご協力の上ご承認を頂き、厚くお礼を申し上げます。するとともに、本日の総会の適切な議事の取り進めをして頂きました豊原地区齋藤組合員さん、美原地区山崎組合員さん、両議長の労に対しまして厚く御礼を申し上げます。



かれました。日々の牛を管理、そして牧草収穫期を目前に控えた中、お忙しくも

また、公務ご多用にもかかわらず、席をたまりました支庁行政をはじめといたしまして、系統団体各関係機関の来賓の皆様方におかれましては、日頃より当組合に対してもご指導

表するところがございます。どうもありがとうございます。

さて21年度の私どもの酪農を取り巻く環境につきましては、代表のご挨拶、来賓の祝辞、事業報告等の中にもございました様に、かつて私どもの経験のしたことのない、いわゆる未曾有の危機に直面をしたところでございます。期中での補給金単価の引き上げ、支援対策、諸対策等も講じられたところでございますが、いかにせん重く環境がのしかかったところでございます。そういった大変困難な状況の中におきまして、組合員の皆様方の生乳生産量におきましては、11万5350ト、総生産販売高におきましては110億5200万の実績を残すことができました。これもひとえに組合員、ならびにご家族の皆様方のたゆまぬ経営努力の賜物と心より敬意を表するところでございます。

また、21年度におきましても乳価の引き上げ、関連対策の拡充そして生乳生産安定対策の3%の増産基調

という形の好材料はございますが、WTOの農業交渉、日豪のEPA交渉の行方ははじめといたしまして、一旦は落ち着きを取り戻しました原油価格、穀物相場がまたここに来てまして値上がりが生じております。加えて世界的な乳製品の低下、さらには世界的な金融危機のもと国内においても経済の低迷、それに伴う消費者の買い控え等がございまして大変不透明かつ流動的な大きな問題が課題となっております。

しかしながらこの様な厳しい環境下におきましても、農協の総合力を最大限に発揮いたしながら、組合員の皆様方の営農と生活を守る、この事を血肉にいたしながら、先ほどご承認をいただきました事業計画案、見積り、収支の実現達成に向けて取り組んでまいり所存でございますので、組合員の皆様方にも更なる農協への結集、利用のほどを何卒お願いを申し上げるしだいでございます。今年、例年に無く春の

天候にも恵まれ一番草の生育も順調に推移をしてございます。例年に無くスタートも早まるのではないかと考えますが、どうぞ一番収穫の調整作業の際には、作業機の取り扱い、加えて移動手段の交通事故には十二分に留意されながら、良質の粗飼料を十分に確保され、今年一年が実り多き年で締めくくられますようご期待を申し上げます。

結びになりますが、本日の総会、閉会までご臨席を賜りました各関係機関の皆様方には、今後とも更なるご指導とご支援を賜りますよう切にお願いを申し上げます。措辞ではございませんが閉会のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございますと挨拶があり閉会となりました。

優良組合員表彰者

畠山 吉男(美原地区)

平成20年度 乳質改善・良質乳生産組合員表彰者

井上 忠芳(豊原地区)
浦山 武志(豊原地区)
木原 誠(豊原地区)

久保 義則(豊原地区)
藤原 清(美原地区)
経営移譲感謝状授与者
松井 繁男(豊原地区)
久慈 鍾(中春別地区)
新規就農激励状授与者
西牧 健(豊原地区)



秋の共進会に向けて 愛牛たちが競う



JA中春別乳牛共進会

6月7日、共和育成牧場において平成21年度JA中春別乳牛共進会が開催されました。

開催に先立ち、牛魂祭及び農作業安全祈願が行われ、参列者による玉串奉奠が執り行われました。

当日は、悪天候により、屋内施設での開催となりましたが、昨年同様の52頭が出品され、日頃から手塩にかけて育てられている愛牛とあって、各クラスにおいてもレベルの高い共進会となりました。

審査員には、ジェネテイクス北海道乳牛改良課課長の藤田功氏があたり、厳正な審査のもと丁寧な審査講評に観客、出品者の方々も真剣に聞き入っていました。会場には、マリーゴールドや



サルビアなどたくさんの花が会場に飾られ、鮮やかに彩られた場内で、未経産牛から経産牛の審査。ジュニアリードマンシヨウでは、大人顔負けの真剣な眼差しで牛をリードする子供達の姿に将来有望な酪農家になる姿勢を感じました。また、女性リードマンシヨウにおいても堂々たる姿で観客を魅了していました。

その他には、青年部によるサイコロステーキコーナー、女性部による豚汁の提供もあり、心も体も温まる会場にはいつも笑顔が絶えませんでした。また、豊原の地区の広沼英次さん、中春別地区の菊地辰夫さんのご協力によりポニーの乗馬コーナーもあり、寒さの中ではありませんでしたが子供達も楽しんでいました。

共進会終了後は、花の格安販売が行われ会場は終始賑わっていました。

出品された皆さんには、春の共進会シリーズも一段落されたと思いますが、8月上旬から開催されるこれからの共進会での活躍をお祈り致します。

平成20年度 JA中春別乳牛共進会成績

シニアチャンピオン	YMD リブソン ダビューク ユリア RED	山田 博和
シニアリザーブチャンピオン	ライブリー マダム ヒーローズ	山田 晃嗣
ジュニアチャンピオン	イーストブルー MS ローリー デイオール2 ET	妻沼 和紘
ジュニアリザーブチャンピオン	スイートブライアー ネット ダイオン	竹田 潤

- 最多出品者 妻沼 和紘(9頭出品)
- 最優秀 ジュニアリードマン 西川 直樹(西川 寛稔) 参加者9人
- 最優秀 女性リードマン 中西 晴香(中西 貴司) 参加者13人
- 中学生リードマン 西川 寛樹(西川 寛稔) 田中 伸弥(田中 克好) 2人
- 高校生リードマン 佐々木良介(佐々木靖裕) 1人

平成21年度 JA中春別乳牛共進会成績

順位	名 号	生年月日	父 牛	出品者
1-1	イーストブルー MSローリー デイオール 2 ET	2008/10/1	レーガンクレスト エルトン ダーハム ET	妻沼 和紘
1-1	プレゼント メダリスト ダーハム モナ	2008/8/30	コムスター リヴェレスト ET	中西 貴司
1-1	スウィートブライアー ネット ダイオン	2008/3/23	レーガンイングランド ダイオン ET	竹田 潤
1-1	FR バツスター リフレクター	2007/12/25	プライド リフレクター ET	浮川 優
1-1	ダーハム アーリン ノミカル ET	2007/9/27	オシアナ アストロノミカル ET	久保 義則
1-1	YMD ユリアナ ダンデイ ブルーナ	2007/7/28	レーガンクレスト ダンディー ET	山田 博和
1-1BU	YMD アーリンダ セプテンバー カスタム	2006/9/16	パシユート セプテンバー ストーム ET	山田 博和
1-1BU	YMD ソブリン ダビューク ユリア RED	2006/5/4	ヘブリー ダーハム ビューク ET	山田 博和
1-1BU	ライブリー マダム ヒーローズ	2004/7/29	コムスター エルヒーローズ ET	山田 晃嗣
1-1BU	YMD インター ダーハム ヒーロー	2004/4/2	レーガンクレスト エルトン ダーハム ET	山田 博和





連日の雨により2日遅れの開催となりましたが、当日グラウンドには、父母の方々や関係者の方々で一杯でした。児童は皆一致団結し、競技が進行していきました。

今年もアイディアに富んだ競技が繰り広げられ観客席から大きな歓声があがる中、全力でグラウンドを駆ける児童の姿が印象的で、我子の懸命な姿を納めるべくお父さん、お母さん方もカメラを手にシャッターチャンスを伺い、ここぞとばかりにシャッターを押ししておりました。

また、地区対抗の綱引きも行われ、会場は大いに盛り上がりを見せていました。

運動会の締めを飾る全校児童によるリレーでは、当日一番の盛り上がりを見せバトンを力いっぱい握り全力疾走、額に汗を光らせながら迫力ある走りを見せておりました。

汗を流し全力疾走 中春別小学校大運動会開催

去る6月16日(火)、中春別小学校では、平成21年度大運動会が開催されました。今年度は、地区内の小学校がひとつになり初めての運動会となりました。



地域あげての一大イベント

豊原地区運動会

去る6月6日、旧豊原小学校グラウンドにおいて豊原地区運動会が開催されました。

当日は、あいにくの曇り空で少々肌寒く感じましたが、子どもから大人まで多くの方々が集い盛大に開催



されました。

地域を上げての一大イベントということもあり各種競技とも趣向をこらしたもののばかりで、子ども達は大きな声援を受けながら自分の勇姿を親御さんに見せようと競技に参加する姿が目立ち、観客席からは頑張る子ども達へ大きな声援が贈られておりました。

また、親子リレーでは、子どもはもちろん大人も全力疾走で、大盛り上がりでした。運動会終了後は、焼肉を



囲んでの昼食、皆さん美味しい焼肉に舌鼓を打ち会話も弾んでおりました。参加された皆さんお疲れ様でした。

6月18日、女性部(部長・青野美幸)、木の実部会(部会長・中村及子)、園芸グループ(グループ長・平林美知子)合同主催による寄植え講習会を開催いたしました。



花のあるくらしを

女性部
寄植え講習会

この講習会は、中標津町ハートフラワーチャーターさんより篠田氏を講師に招き、野外での講習会となりました。

たくさん種類の花の中から自分の好きな花を数本選び、1つの鉢に植えていく作業。先生から花の手入れの仕方、土の説明、肥料の説明、花やハーブの特徴などを詳しく教えていただくことができました。

自分の好きな鉢を持ってきて、置く場所やみる方向などで花の高さや色の組み合わせを変えてみたり、ハーブやいい香りのするお花と一緒に植えるなどして飾ってみても毎日楽しむことができます。参加者はたくさんのお花から好きな花を手にとり、先生と相談したり、部員同士見せ合いながら、納得の鉢の作りあげました。

営農対策情報

根室農業改良普及センター

専門普及指導員 坂口 哲也

「たかが水？」「されど水！」

表1 産次別の飲水行動

		初産牛		経産牛
		比*	比*	
飲水量	ℓ/日	63.5	70	90.1
飲水回数	回/日	13.0	87	14.9
飲水量	ℓ/回	5.3	74	7.2
飲水時間	分/日	17.7	93	19.1
飲水速度	ℓ/分	3.6	76	4.7

*経産牛を100とした比。(MSU1994畜産試験場菊地主任資料を一部改変して重引)

夏に向かつて暑くなるに従い牛の飲水量は増加します。

特に高泌乳牛は乾物摂取量を押し上げるために、水の要求量は増加します。産次別の飲水行動は表1の通りです。

水は最も安価で且つ重要な栄養素の一つであるので、広く言われていますので、今一度考えてみましょう。

1. 水の必要条件は次の三つが代表されます。
- (1) 量の確保
- (2) 鮮度
- (3) 飲みやすさ

(1) 量の確保

写真1のようにには足りませんが、牛は大量の水を必要とします。

タイストール牛舎の場合、牛舎内の横配管を直径3〜4インチにループで配管すると1頭当たり5〜10ℓの貯水効果があります。

(2) 鮮度

牛は臭いにとっても敏感です。ウォーターカップや水槽を短い間隔で洗浄することは、夏場に向かつて特に重要な作業です。

ウォーターカップを洗浄後に写真2のような状態ですと、日頃の水の鮮度は不十分です。

(3) 飲みやすさ

飲みたいときに何の傷害もなく水にアプローチできる仕組みが必要です。

水槽での飲水姿勢は図1及び写真3の通りです。ウォーターカップの取り付け位置のベストポジションがありますのでご相談下さい。



写真1 クーリングポンド



写真2 洗浄後の洗浄水

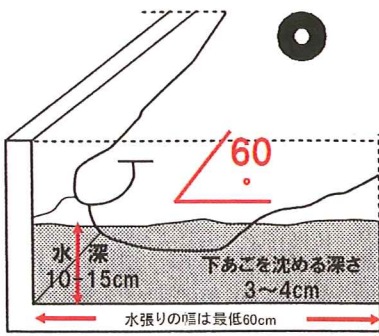


図1 理想的な飲水姿勢

(ADAS原図 DairyScienceUpdate1998/169より重引して加筆)



写真4 断水中の争い

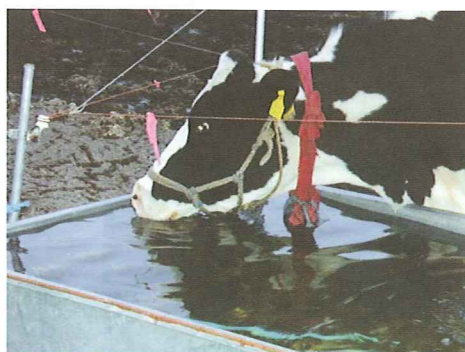


写真3 水槽での飲水姿勢

断水すると牛は写真4のように争って飲水しようとしています。

夏期間はミネラルの補給と共に十分な水を保障しましょう。

「たかが水？」「されど水！」



第21回 3オクラス

ホルスタイン写真 コンテスト

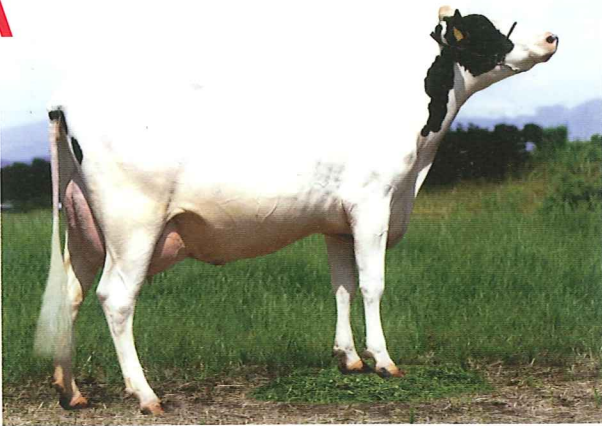
乳牛改良同志会(会長・山田博和)では、毎年好評
であります「ホルスタイン写真コンテスト(3オクラス)」

を行いますので、投票要項に注意してお早めにご応募
ください。

予想投票応募要項

- 1、同封しております予想投票用紙に6頭の序列付を
行い、その牛の該当記号(A~F)を記入してくださ
い。また、ベストアダーについても記入してください。
- 2、全問正解者、または正解率の高い方に商品を贈
呈します。なお、正解者多数の場合は抽選により決
定致します。
- 3、住所、氏名、記号は、はっきり、わかりやすく記入し、
投票用紙を畜産販売課(畜産指導係)または、授
精師にお渡しください。FAX 0153-76-3006
- 4、応募メ切は、**7月17日(金)**までとなります。
期日厳守にてご応募ください。

A



B



C



D



E



F



中春別農協年金友の会（会長・渡邊栄頭）では、6月16日(火)団地センター2階トレーニング室にて、第25回通常総会を行いました。今年度は2年に1度の役員改選の年ということもあり、例年より多く88人の会員の方々が出席する中、開催されました。

総会開催に先立ち渡邊栄頭会長より挨拶があり、続いて当日ご臨席を賜りましたご来賓より竹田組合長、北海道信連JAバンク推進課長であります葛西課長より祝辞をいただきました。議長には豊原地区の高田珠夫さんが選出され、就任のあいさつでは議長を務めるにあたっての意気込みが感じられる力強い挨拶をしてくださいました。スムーズな進行のもと進められた議事では、第1号議案から第3号議案まで、無事全ての議案が可決、承認されました。



パークゴルフ、ゲートボール
日頃の練習の成果を存分に発揮

総会終了後は、毎年恒例となっており、春季スポーツ大会が行われ、今回も例年同様にパ

第25回 通常総会 春季スポーツ交流会開催

1年の活動を確認し、 学習にスポーツに ますます盛んです!



パークゴルフ、ゲートボールに分かれて中春別へルスパークで行われました。当日は、あいにくの曇り空と冷たい風により肌寒い天候となってしまうしましたが、そんな中、開始時間前より会場入りし、上着を一枚脱いで真剣な表情で練習している皆さんの姿から大会にかける熱い気持

年金 友の会



パークゴルフ、ゲートボール 日頃の練習の成果を存分に発揮

ちが伝わってきました。
パークゴルフでは、今回のスポーツ交流会が今季の打ち初めという方も多く、芝の感触を確かめながら1打いち打気持ち良さそうに打っていました。



各組に別れてプレー開始、皆さんプレーしなれたコースと言うこともあり、ここぞとばかりに日頃、磨きをかけている自慢の腕を十二分に発揮され、クラブを握る手にも力が入っていました。コース上では、歓声に混ざりため息も聞こえており大いに盛り上がりました。
また、ゲートボールでは、チーム全員で声を掛け合いながら協力し、互いにミスをかばい合いながら優勝を目指して頑張っていました。
最後になりましたが、今年も総会・スポーツ大会とたくさんの方々への参加をいただき、ありがとうございます。今年度も役員はじめ事務局ともども、皆さんに楽しんでいただけるよう



な企画を用意したいと思っておりますので、次回も多くの参加をお待ちしております。

組 織 名	役 職	氏 名	組 織 名	役 職	氏 名	
	代 表 監 事 監 事 オプザーバー	平 井 真 一 西 川 寛 稔 丹 羽 善 實		拡 大 委 員 会 " " " " " "	相 澤 敬 治 島 崎 清 猿 谷 忠 義 小 幡 直 人 芳 幡 中 秀 根 本 秀 春 小 湊 均 平 林 銳 安 達 治 片 野 大 介	
良質生乳生産 推進委員会	委 員 長 副 委 員 長 委 員	奥 山 秀 幸 望 月 英 彦 藤 倉 紀 夫 竹 田 國 善 丹 羽 善 實 齋 藤 一 洋 伊 山 崎 浩 二 熊 谷 義 男			小 高 真 琢 哉 金 眞 琢 哉 眞 琢 哉 西 遠 藤 美 奈 子	小 湊 均 林 達 銳 野 大 介 野 信 敏 沼 邊 英 次 岡 一 也 場 利 國 神 野 孝 史 高 野 孝 夫 井 崎 房 太 久 慈 鍾
	"	齋 藤 一 洋			久 慈 鍾	
	"	伊 遠 藤 均 孝			久 慈 鍾	
	"	松 井 下 和 雅 孝			久 慈 鍾	
	"	酒 井 賀 均 誠			久 慈 鍾	
	"	芳 木 原 山 靖 充 中 北 田 賢 貞 門 村 野 政 浩 池 野 矢 貴 志			久 慈 鍾	
豊原酪農振興会	会 長 副 会 長 記 計 事 書 会 常 任 幹 事 " " " " 監 事	齋 藤 一 洋 伊 遠 藤 均 孝 松 井 下 和 雅 孝 酒 井 賀 均 誠 芳 木 原 山 靖 充 中 北 田 賢 貞 門 村 野 政 浩 池 野 矢 貴 志	豊原連合会 美原連合会 中春別 町内連合会 離農跡地活用検討 委員会 (有)中春別 マシンセンター	会 長 副 会 長 計 長 副 会 長 計 長 代 表 理 事 組 合 長 副 組 合 長 理 事 総 務 經 濟 委 員 長 営 農 生 産 委 員 長 専 務 理 事 常 務 理 事 取 締 役 " " " " 監 査 役	牧 野 信 敏 広 沼 邊 英 次 渡 片 岡 一 也 賣 上 利 國 高 野 孝 史 平 井 崎 房 太 島 久 慈 鍾	
豊原酪農振興会	会 長 副 会 長 務 計 事 総 会 幹 並 木 委 員 會 館 運 営 委 員	山 崎 浩 二 内 山 琢 夫 佐 藤 浩 明 所 勝 弘 鬼 澤 玄 造 熊 谷 修 修 熊 所 勝 弘	(有)ジェイエー ・ワンブ 農事組合法人 中春ミルクファーム	取 締 役 " " " " 監 査 役 代 表 理 事 理 事 監 事	竹 田 國 男 小 湊 秀 幸 奥 山 西 羽 善 實 中 丹 南 澤 三 小 湊 幸 裕 藤 倉 紀 夫 平 井 真 一	
美原酪農振興会	会 長 副 会 長 務 計 事 総 会 幹 並 木 委 員 會 館 運 営 委 員	山 崎 浩 二 内 山 琢 夫 佐 藤 浩 明 所 勝 弘 鬼 澤 玄 造 熊 谷 修 修 熊 所 勝 弘	(有)ジェイエー ・ワンブ 農事組合法人 中春ミルクファーム	取 締 役 " " " " 監 査 役 代 表 理 事 理 事 監 事	竹 田 國 男 小 湊 秀 幸 奥 山 西 羽 善 實 中 丹 南 澤 三 小 湊 幸 裕 藤 倉 紀 夫 平 井 真 一	
中春別 酪農振興会	会 長 副 会 長 計 事 代 表 監 事 事 會 監 大 委 員 會 " " " " "	小 原 義 男 原 内 宏 幸 内 藤 橋 幸 悟 高 村 井 辺 美 彰 渡 小 原 義 男 小 原 内 藤 橋 幸 悟 内 高 村 井 辺 美 彰 村 渡 秀 彰	別海町農業委員 中春別農協農業 後継者対策協議会	会 長 (理 事 會) 副 会 長 (理 事 會) 豊 原 地 区 豊 原 地 区 美 原 地 区 美 原 地 区 中 春 別 地 区 中 春 別 地 区	兼 松 幸 裕 藤 倉 紀 夫 兼 松 幸 裕 野 矢 勝 己 久 保 朋 子 久 末 敏 幸 西 原 珠 美 佐々木 靖 裕 池 田 日 登 美	

中春別農協・各組織役員名簿

組織名	役職	氏名	組織名	役職	氏名
理事会	代表理事組合長	竹田國男	中春別農協女性部	理事	片野大介
	副組合長理事	小湊保實		部副部長	野矢貴志
	専務理事	丹羽善實		部副部長	尾形徹
	常務理事	佐藤藤幸		部副部長	青野美幸子
	理	兼松倉紀夫		部副部長	島山保朋
監事会	代表監事	南澤三郎	中春別農協	監事	西原珠美
	監事	平井真寛		監事	齋藤道子
	監事	西川寛稔		監事	山田ひろみ
総務経済委員会	委員長	兼松幸裕	年金友の会	会長	渡邊栄
	委員	小湊西貴司		副会長	浮川和信
営農生産委員会	委員長	藤倉紀夫		計事	内藤郁夫
	委員	望月英秀		計事	関口茂成
労務委員会	委員長	竹田國男	中春別乳牛改良同志会	会長	山田博和
	委員	小湊保實		副会長	竹田克好
中春別酪農対策協議会	会長	望月英彦	農事組合長会	理事	田中吉男
	副会長	藤崎浩二		理事	川沼和紘
	委員	原倉一浩		理事	木橋靖二
	委員	藤内森子		理事	高木靖学
	委員	佐原和美		理事	佐々木学裕
	委員	石井孝幸		理事	酒井孝樹
	委員	青野美幸子		理事	渡邊奎一
	委員	久嶋均造		理事	青野芳樹(副会長)
	委員	遠鬼村望山		理事	中山貞志
	委員	小原浩二		理事	中村嘉篤
中春別農協青年部	部長	石森裕治	中春別乳検組合	会長	竹田國男
	副部長	金子琢孝		副会長	小湊保實
	理事	松井康策		理事	藤倉紀夫
	理事	杉谷有真		理事	望月英秀

消費税及び地方消費税(個人事業者)の中間申告と納税

消費税及び地方消費税の中間申告と納税が必要な個人事業者とは？

個人事業者の方で、平成20年分の確定消費税額(地方消費税額は含みません)が48万円を超える方は、消費税および地方消費税の中間申告と納税が必要です。

この「平成20年分の確定消費税額」とは、平成20年分の確定申告により確定した消費税の年税額をいい、期限後、申告または修正申告などが行われた場合には、これらによって確定した消費税の年税額をいいます。

中間申告の方法 ～次の2つの方法があり、いずれかの方法によることができます～

下記1、2のいずれの方法でも、「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」で消費税及び地方消費税の中間申告と納税ができます。

e-Taxに関する詳細は、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)

1、前年実績による中間申告

平成20年分の確定消費税額が以下の表に当てはまる方には、中間申告・納付の期限に応じて、次により算出した中間納付税額を記載した「消費税及び地方消費税の中間申告書」及び「納付書」を所轄の税務署から送付しますので、必要事項を記入の上、税務署に中間申告書を提出するとともに、納付書により消費税及び地方消費税を納付してください。

平成20年分の確定消費税額 ^(注)	中間申告・納付の回数	中間納付税額
48万円を超え400万円以下	年1回	平成20年分の確定消費税額の12分の6の消費税額とその25%の地方消費税額
400万円を超え、4,800万円以下	年3回	平成20年分の確定消費税額の12分の3の消費税額とその25%の地方消費税額
4,800万円超	年11回	平成20年分の確定消費税額の12分の1の消費税額とその25%の地方消費税額

(注) 「確定消費税額」とは、中間申告対象期間の末日までに確定した消費税の年税額(申告書欄の差引税額)をいいます。

2、仮決算に基づく中間申告

事業状況が平成20年と著しく異なる場合などは、上記1の方法に代えて、各中間申告対象期間を一課税期間とみなして仮決算を行い、これに基づいて計算した消費税額及び地方消費税額により中間申告・納付することができます。

なお、この計算によりマイナスとなった場合でも還付を受けることはできません(マイナスとなった場合は、中間申告税額は「0」になります。)。また、仮決算による中間申告所は、提出期限を過ぎて提出することはできませんのでご注意ください。

中間申告及び納付の期限について

平成20年分の確定消費税額が48万円を超え400万円以下の方(年1回の中間申告・納付)は平成21年8月31日(月)までに、申告・納付してください(同確定消費税額が400万円を超え、4,800万円以下の方(年3回の中間申告・納付)の2回目と4,800万円を超える方(年11回の中間申告・納付)の6回目の中間申告・納付の期限も同一日になります。)。振替納税をご利用の方の振替日は、平成21年9月28日(月)です。平成20年分の確定消費税額が400万円を超える方の次回以後の期限などについては、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)でご確認ください。

なお、中間申告の期限までに、中間申告所を提出されなかった場合でも、上記「中間申告の方法の『1 前年実績による中間申告』」の消費税額及び地方消費税額が納付すべき税額として確定することになりますので、納付期限までに必ず納付してください。

消費税額及び地方消費税(個人事業者)の納税には、便利な振替納税をぜひご利用ください。振替納税を利用するために必要な振替依頼書は、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)から入手できます。

第3回 理事会のうごき



平成21年5月29日(金)

議案

1. コンプライアンス・マニユアルの改正について
2. 平成21年度コンプライアンス・プログラムについて
3. 平成21年度農年度財産造成に伴う資金の貸付について
4. 平成21年度農年度特定指導組合員担当理事・職員(案)について

報告事項

1. 組合員加入について
2. 職員の人事について
3. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
4. 平成20年度法人税等納付額について
5. JA全国監査機構による監査について
6. 平成21年度共済一斉推進の実績について
7. 平成21年度4月末営農生産関連実績について
8. 乳牛府県追跡動向調査について

以下、原案通り承認

5. 平成21年度糞尿利活用草地整備改良事業に係る事業計画について
6. 平成21年度国産飼料資源活用促進総合対策事業に係る事業計画について
7. 固定資産の取得について
8. 平成21年度JA中春別乳牛共進会の開催について



5月 乳質乳価一覧表

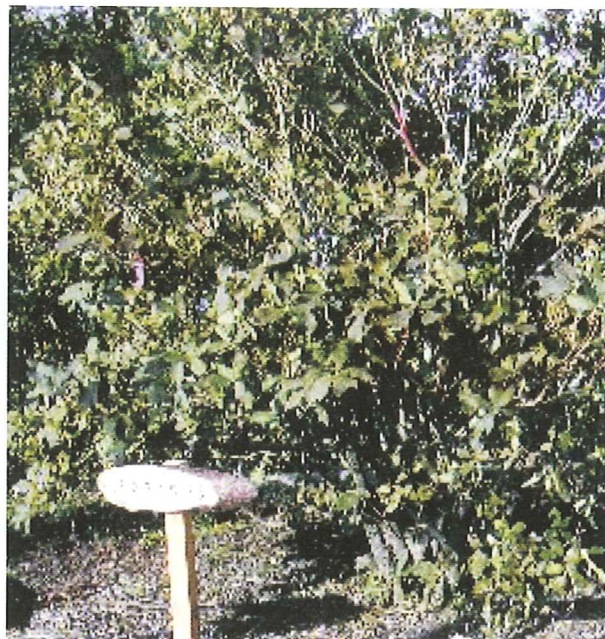
(単位:円/kg)

			単価	算出基礎	支乳価	前年同期	差
乳脂肪分			776.873		30.62	28.56	2.06
無脂乳固形分			491.184		42.78	39.57	3.21
補給金			5.5327		5.53	4.72	0.81
計画チーズ奨励金							
乳質単価	生菌数	ランク1	2	330,793,038.7kg	3.73	3.73	0.00
		ランク2	0	6,430,436.1kg			
		ランク3	-3	178,366.9kg			
	体細胞数	ランク1	2	289,158,341.8kg			
		ランク2	1	26,791,9333.3kg			
	乳質向上	ランク1	-2	2,990,126.8kg			
	特別対策	ランク2					
合計					82.66	76.58	6.08

5月分乳代支払単価

項目	単価(円)/kg %	
乳脂肪分①	30円62銭	
無脂乳固形分②	42円78銭	
補給金③	5円53銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	3.94%
	農協	4.01%
無脂固形分率	全道	8.71%
	農協	8.64%
成分乳価	全道	78円93銭
①+②+③+④=⑤	農協	79円08銭
乳質乳価⑥	全道	3円73銭
	農協	3円75銭
乳代合計	全道	82円66銭
	農協	82円83銭
⑤+⑥	差異	17銭

クロフネツツジ(黒船躑躅)



身近な樹木に触れ、名前を知り
自然ともっと仲良くなろう

朝鮮半島から中国北部の落葉樹です。木の高さは3mくらいになります。

ツツジの由来はエゾムラサキツツジで述べていますが、クロフネツツジの由来は寛文8年クロフネによって朝鮮半島から移入されたのでこの名がつけました。

庭木や公園樹として植えられています。

花は淡褐色に赤色の斑点があり、5月に葉と同時に開花します。果実は9月～10月に熟成し、緑色から淡褐色になります。

ツツジの中でも花が清楚で気品が高く美しいことから庭木として人気が高いツツジです。

増殖はタネで増やします。

ツツジは8月8日の誕生花で、花言葉は「愛の喜び」です。

ニューフロンティアファームの樹木図鑑より転載・抜粋



編集後記

▼6月も下旬に入りやっと太陽が顔を出し初め、暖かいというよりも暑い日が続き悪天候続きだったのが嘘のようです。

▼6月は、農協総会、共進会、各地区様々な行事が行われております。小学校の運動会では、連日の雨天により延期されておりましたが、実施され児童たちの元気な姿がとても印象的でした。

▼さて、組合員の皆さんにおかれましては、本格的に一番草の収穫作業へ突入し毎日、多忙を極めていることと思います。今年の収穫作業は、4月、5月の好天のおかげで例年より早くスタートするのではと思われておりましたが、6月に入ってから悪天候が続き心配されましたが、下旬に入ってから好天のおかげで牧草もすっかり成長したところと思います。事故防止の点からも適度な休息を取り、無理せず作業を行ってもらえればと思います。